

**設題Ⅰ** マーク・シートの解答用紙を使用すること(【1】～【50】は問題の番号を、①～⑩は選択肢の数字を表している)。

以下の【1】～【30】はすべて「講義資料」のプリントからの抜粋だが、句読点や省略箇所などを若干変更したものもある。【1】～【15】についてはその著者(または発言者)名を[語群A]から、【16】～【30】についてはその出典の書名を[語群B]から選びなさい。また、文中の空欄部分□に相応する原語(板書や口頭で補足した場合もある)を、【31】～【40】については[語群a]から、【41】～【50】については[語群b]から選びなさい。

- 【1】《隠れて、生きよ。》  
【2】《怒りを歌え、女神よ……》  
【3】《□【31】は、あらゆる富のうちの最大のものである。》  
【4】《万物は□【32】の交換物であり、□【32】は万物の交換物である。》  
【5】《よく統治された社会では、人民の最下層にまで広く□【33】がゆきわたる……》  
【6】《われわれは、□【34】とは祝福ある生の始め(動機)であり終わり(目的)である、と言うのである。》  
【7】《われわれは内在的価値の概念のいかなる形而上学的意味についても、もはや心を煩わさないことにしたい。》  
【8】《人間は、仲間の助けをほとんどいつも必要としている。だが、その助けを仲間の□【35】にのみ期待してみても無駄である。》  
【9】《有益性が□【36】と衝突するように見える事例は頻繁に生じるが、このとき注意すべきは、有益性と□【36】の衝突が明白か、それとも、それらの結合が可能か、という点である。》  
【10】《われらの政体は他国の制度を追従するものではない。ひとの理想を追うのではなく、ひとをしてわが範を習わしめるものである。その名は、少数者の独占を排し多数者の公平を守ることを旨として、□【37】と呼ばれる。》  
【11】《二つの仕方、つまり、暴力と□【38】により不正は行われるが、□【38】は牝狐のなすところであり、暴力はライオンのなすところと思われる。どちらも非人間的であることこの上ないが、□【38】のほうがよりいっそう憎むに値する。》  
【12】《彼ら(スパルタ人)は自由であるとはいえ、いかなる点においても自由であると申すのではございません。彼らは□【39】と申す主君を戴いておりまして、彼らがこれを恐れることは、殿の御家来が殿を怖れるところではないのでございます。》  
【13】《明朗なギリシャ世界では、主観は国家や世界と強くつながり、国家や世界のうちに生きていたのですが、不幸な現実のなかにあっては、人間は自分のうちにひきこもり、世界のうちにはもはや見いだしえない統一を、自分のうちにさがしもとめねばなりません。》  
【14】《アリストテレスの天才は、まさに、彼が諸商品の価値表現のうちに一つの同等性関係を発見しているということのうちに、光り輝いている。ただ、彼の生きていた社会の歴史的な限界が、ではこの同等性関係は「ほんとうは」なんであるのか、を彼が見つけだすことを妨げているだけである。》  
【15】《富と名誉と地位をめざす競争において、かれはかれのすべての競争者を追いぬくために、できるかぎり力走していいし、あらゆる神経、あらゆる筋肉を緊張させていい。しかし、かれがもし、かれらのうちのだれかを、おしのけるか、投げ倒すかするならば、観察者たちの寛大さは、完全に終了する。それは、□【40】の侵犯であって、かれらが許しえないことなのである。》

[語群 A] ①エピクロス      ②キケロー      ③シュムペーター      ④スミス      ⑤トウ・キュディデース  
⑥ヘーゲル      ⑦ヘラクレイトス      ⑧ヘロドトス      ⑨ホメーロス      ⑩マルクス

[語群 a] ①Autarkeia      ②Benevolence      ③Démocratia      ④Fair Play      ⑤Fraus  
⑥Hédoné      ⑦Honestas      ⑧Nomos      ⑨Opulence      ⑩Pyr

- 【16】《今の世はすなわち鉄の種族の代なのじゃ。》
- 【17】《同胞には 【41】 を付けて貸してはならない。》
- 【18】《時間それ自ら或る種の 【42】 であると考えられる。》
- 【19】《われわれが所有している物のいずれにも二つの用がある。》
- 【20】《 【43】 は、幸いである、神の国はあなたがたのものである。》
- 【21】《 【44】 は自然を廃することなく劫ってこれを完成するものである。》
- 【22】《そもそも、 【45】 はひとりにはあらず、この世には二種の 【45】 がおいでなされた……》
- 【23】《持っている人は更に与えられて豊かになるが、持っていない人は持っているものまでも取り上げられる。》
- 【24】《一人で多くの仕事をする場合と、一人が一つの仕事だけをする場合とでは、どちらがうまくいくだろうか？》
- 【25】《 【46】 に左右される富貴をめぐる人間は掴み合いを演じるが、……そうしたものは所詮、束の間の戯れだ。》
- 【26】《そこで雄弁に話す能力の優れているといわれる者は、 【47】 すなわち貿易業者・商人の主と呼ばれているのである。》
- 【27】《 【48】 が天の国に入るのは難しい。重ねて言うが、 【48】 が神の国に入るよりも、らくだが針の穴を通る方がまだ易しい。》
- 【28】《すべてのものは或るひとつのものによって測られなければならない。そして、これ、つまり、或るひとつのものとは、本当は、 【49】 であり、 【49】 がすべてのものを結びつけるのである。》
- 【29】《取材術には二種あって、そのうち一つは商人術で、他の一つは 【50】 の一部であり、後者は必要欠くべからざるもので、賞賛せらるべきものであるが、前者は交換的なもので、非難せられて然るべきものである。》
- 【30】《彼らのうちの誰も、万やむをえないものをのぞいて、私有財産というものを一切所有してはならないこと。……彼らはその魂の中に、神々から与えられた神的な金銀をつねにもっているのであるから、このうえ人間世界のそれをなんら必要としない……》

[語群B] ①『旧約聖書』 ②『国家』 ③『仕事と日』 ④『自然学』 ⑤『神学大全』  
⑥『神曲』 ⑦『新約聖書』 ⑧『政治学』 ⑨『ディダスカリコン』 ⑩『ニコマコス倫理学』

[語群b] ①Chreia ②Dives ③Eris ④Fortuna ⑤Gratia  
⑥Kyklos ⑦Mercurius ⑧Oikonomikê ⑨Pauperes ⑩Usura

## 設題Ⅱ 論述用の答案用紙を使用すること。

この講義に関連して自分が興味を抱いたテーマについて、  
「 X か Y か？ — 社会経済思想(史)における Z 問題 — 」  
と題して(X・Y・Zは任意の固有名詞またはテクニカル・ターム)、要点を整理・解説した小論文をまとめなさい。  
具体的に様々な例を挙げて、できるだけ詳しく論じること。

\* 本文の前に論旨をアピールするようなタイトルを付けること。また、本文中のキーワードは下線で強調すること。図解にしてもよい。

\*\* 設題Ⅰ で出題された文章を使う場合は、必ずその背景や意義を説明すること(ただ書き写すだけでは無効)。今回は出題されなかった文章はもちろん、担当者が講義で取りあげたり、あなたが関連して繙いたりした、他の一次資料(思想家の著作)や二次文献(研究書)にもなるべく多く言及することが望ましい。